生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	原発性脂質異常症の予後実態調査 (PROLIPID)		
1. 研究の目的と方法	脂質異常症(高コレステロール血症、高中性脂肪血症、低 HDL コレステロール血症など)は、動脈硬化を起こす原因疾患として非常に重要な病気です。その中でも、遺伝的な要因によって発症する脂質異常症をまとめて「原発性高脂血症」とよび、厚生労働省の難病に指定されています。原発性高脂血症は、まれな病気であることや、一般的な高脂血症と区別することが難しいことから、治療法、予後(病気がどのくらい心筋梗塞や死亡に影響を与えるか)がわかっていません。そのため、原発性高脂血症の患者さんの中で、今回は特に「家族性高コレステロール血症」「家族性皿型高脂血症」「高カイロミクロン血症」「シトステロール血症」「脳腱黄色腫症」「レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ		
	(LCAT) 欠損症」「タンジール病」「無βリポタンパク血症」と診断された患者さんを対象に治療の実態や、心筋梗塞、脳卒中などの発症について調査を行うことになりました。この調査の結果により、原発性高脂血症に対してこれまで以上に適切な治療の選択をできるようになると考えられます。また、治療ガイドラインを策定する際の貴重な資料となります。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日〜2040 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。 		
3. 対象となる方等	「家族性高コレステロール血症」、「家族性皿型高脂血症」、「高カイロミクロン血症」「シトステロール血症」「脳腱黄色腫症」「レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ(LCAT)欠損症」「タンジール病」「無βリポタンパク血症」と診断された患者さんです。データベースへの登録期間は2015年8月から2027年3月31日までを予定しています。循環器疾患などの病気を発症されたかどうかの調査は、今後10年間を予定しています。研究に必要と判断された場合、倫理委員会での審議承認を経て延長する可能性があります。		
4. 研究に利用する 試料・情報につ いて	(1) 試料の種類 試料は使用しません。 (2) 試料の取得		
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		

(1) 当施設の	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属柏病院	
研究責任者	班先傲岗石 	展示 総思云 医科人子 附属 伯	
または研究	元 夕		
代表者	氏名 	吉田博	
(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥		
(3) 当施設の	東京慈恵会医科大学附属柏病院 大学院生 羽田野貴裕		
試料・情報の 管理責任者			
(4)共同で研究			
を実施する		・ペート -大学病院 循環器センター 教授 斯波 真理子	
施設とその	く共同研究機		
責任者			
		研究センター OIC センター センター長 宮本 恵	
	宏	間先にファーの10 ビファービファー民 日本 心	
	1	 研究センター 予防医学・疫学情報部 客員研究員	
国立領域務例研究センダー アの医子・授予情報部 各 ならび 東京大学 医学系研究科公衆衛生学分野 講師			
	まりの 東京人子 医子系研究科公永衛生子が野 調師 未紗 おまた学 臨床研究センター センター長 寺本 民生		
		トリスピンター ピンター 日本 八王 ・医療センター 理事長 山下 静也	
		医療センター 循環器内科 部長 増田 大作	
		院医学系研究科 循環器内科 助教 小関 正博	
	帝京大学医学部 内科学講座 総合内科 教授 木下 誠 東邦大学医療センター佐倉病院 臨床検査医学 教授 武城 英 国立長寿医療研究センター 理事長 荒井 秀典		
	国立長寿医療研究センター 理事長 元升 方典 名古屋大学医学部保健学科 健康発達看護学 教授 林 登志雄		
	名日屋人子医子品保健子科 健康光度有護子 教授 林 豆心雌 筑波大学医学医療系 代謝学 教授 島野 仁		
	¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬		
		化学 代謝学 特任准教授 後藤田 貴也	
		医療科学部 臨床検査学科 教授 小倉 正恒	
	''''	大学院医学研究科 教授 三井田 孝	
	'''' '	大学院医学研究科 教授 代田 浩之	
		(大字院医字研究符) 教授 代田 冶之 (学部) 臨床検査医学 准教授 平山 哲	
		字 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		大学院医学研究科 教授 後藤 景子	
		·	
		院 医子术听九件 构胞石煤内件子 教授 悔于	
	幸太郎 岩毛医科士学	- ・糖尿病・代謝内科 教授 石垣 泰	
		· 医学部 内科学講座 内分泌代謝学部門 准教授 	
	岡崎 啓明		
		は 健・健康推進本部 助教 岡崎 佐智子	
		病院 遺伝子診療室 部長 野原 淳	
		シンター 診療部 部長 川尻 剛照	
	金沢大学附属	病院 循環器内科 助教 多田 隼人	

金沢大学附属病院 救急部 助教 岡田 寛史 金沢大学附属病院 循環器内科 医員 竹治 泰明 日本医科大学 内分泌・糖尿病代謝学 講師 稲垣 恭子 自治医科大学 内分泌代謝科 教授 石橋 俊 自治医科大学 内分泌代謝科 病院助教 倉科 智行 自治医科大学 内分泌代謝科 非常勤医員 高橋 学 香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科 教授 南野 哲男 中部大学 応用生物学部生物機能開発研究所 客員教授 横山 信治

帝京大学医学部 内科学講座 主任教授 塚本 和久 山梨大学医学部 小児科学教室 医学研究員 土橋 一重 信州大学医学部 第3内科 教授 関島 良樹 山形大学医学部 第3内科 講師 小山 信吾 京都大学医学部 大学院医学研究科 准教授 尾野 亘 熊本大学 小児科学 教授 中村 公俊 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 教授 和田 淳 岡山大学病院 腎臓・糖尿病・内分泌内科 助教 中司 敦子 大阪医科薬科大学 医学部 内科学皿 特務講師 藤阪 智弘 大阪医科薬科大学 循環器内科 教授 星賀 正明 大阪医科薬科大学 循環器内科特任 助教 藤岡 慎平 大阪医科薬科大学 医学部 内科学Ⅲ 助教 宍倉 大介 自治医科大学 医学部 客員研究員 若林 徹治 名古屋大学環境医学研究所 内分泌代謝分野 講師 堀 美香 弘前大学医学部 医学部附属病院 助教 松木 恒太 松戸市立総合医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科 医長 山本 雅

千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学講座 助教 石川 耕

千葉大学 未来開拓センター 特任准教授 黒田 正幸 東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病内分泌代謝センター 講 師 山口 崇

北里大学病院 腎臓内科 教授 竹内 康雄 信州大学 内科学第三教室 講師 中村 勝哉 国立循環器病研究センター 糖尿病・脂質代謝内科 客員研究員 細田 公則

国立循環器病研究センター 糖尿病・脂質代謝内科 医長 槇野 久士

国立循環器病研究センター データサイエンス部 客員研究員 南 学

奈良県立医科大学 総合医療学診療 助教 松原 正樹 杏林大学医学部附属病院 循環器内科 助教 船橋 紗耶華 東京女子医科大学医学部 循環器内科学 准教授 佐藤 加代子 東邦大学 医学部 教授 齋木 厚人

	東京医科歯科大学 統合研究機構生命倫理研究センター 教授 吉		
	田 雅幸		
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、国立循環器病研究センターの研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。提供方法:暗号化された専用データ入力サイト上に入力され、国立循環器病研究センター内に設置されたサーバーに保管されます。また、収集した情報は、「5.(4)共同で研究を実施する施設とその責任者」に記載された研究機関で、アクセス制限を設定した OneDrive/ Teams/ SharePoint で共有し、共同で研究を行います。		
	試料・情報の利用または提供予定開始日:2024年2月頃~		
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学附属柏病院 臨床検査医学講座 研究責任者:吉田 博(よしだ ひろし) 電話番号:04-7164-1111(内線 2100) 附属柏病院:04-7164-1111(内線:2183) 対応時間:午前9時~午後4時/休診日を除く		

^{※&}lt;u>利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。</u> 研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。